

「葛塚をどんな街にしたいのか？」まとめ 中間報告① + 検討会意見 SNOT分析表

外部環境。周辺地域の環境変化、競争相手、社会的文化的な変化要因など、主にこの街の将来に変化を及ぼしそうな要因

機会 (OPPORTUNITY) 目標達成に貢献するであろう外部の特質。

- ① 近年、医療福祉大学の学生の流入が増加しつつある。
- ② リタイヤ世代の故郷回帰の可能性。
- ③ 新潟東港地域を中心とする雇用の場拡大の可能性。
- ④ 国際化の急速な進展が有り得る。

脅威 (THREAT) 目標達成の障害となり得る外部の特質。

- ① 未知の人口減少社会の到来。少子高齢化の進む社会の到来。
- ② 周辺地域への商業・サービス業分野の流出の拡大。
- ③ 農業分野では耕作放棄地が拡大傾向にある。
- ④ 無縁社会、無関心社会の深刻化。

内部要因。この街が本来持っている要素を、強みと弱みに分けて考える。

強み (STRENGTH) 目標鉄製に貢献するこの街の特質。

- ① 実に住みやすく暮らしやすい街だと思ってる人は多い。
絶妙な位置。平らな地勢。自然災害の危険性の少なさ。
公共交通・道路交通の利便性。農産物の安さ。最寄品の商業機能。
福祉分野の整備状況。開放的な土地柄。
- ② 人間関係は都会ほど希薄になっていない。
町内会などの人間関係。世代毎の組織的な団体活動が活発。
- ③ 賑わいの要素となる拠点は少ないが有る。
JR豊栄駅。福島潟。葛塚市。図書館・文化会館・集会施設のコンパクトな配置。
学校施設は南側のみ。
- ④ この地に対する帰属意識や誇りを持っている住民も居る。
北区のお宝ものがたり。開拓者精神 (フロンティアスピリッツ)。歴史ある「市」。
水と闘ってきた先人達の歴史。熱い「お祭り」がある。

<機会を利用して、この街の強みを活かす戦略>

- 住宅政策のバリエーション強化による最適住宅地を目指す。
リタイヤ世代向け安心住宅。単身高齢者向けケアハウス。若年層向けシェアハウス。
新世帯用住宅確保のための住宅地住替え施策。外国人居住環境の整備。
- コミュニケーションが生まれる快適な交流拠点作り。
新世代交流拠点。世代間交流拠点。自治会の自主防災組織の再構築。
自治会活動の活性化運動。団体活動支援センター拠点。国際化支援施設。
- 「晴れの場」づくりと対外的な情報発信機能の充実。
街並み景観整備。中心部でのセントラルパーク化。都市計画による市街地整備
行政～民間～集客施設との有機的な連携体制の整備。情報発信機能。
福島潟へのプラットフォームとしての中心部の機能開発。
- この土地の歴史や土地柄に対する自信回復運動。
街歩き・街を知る活動の活性化。北区のお宝ものがたりの活用。
福島潟・葛塚市・葛塚祭。地域に自信を持って情報発信できる事業展開。

<脅威から逃れ、この街の強みを弱めない戦略>

- 高齢者単独世帯に対するケアと空家を利用した住替え施策促進。
学生と高齢者との連携事業。リタイヤ世代のコミュニティ参加促進。
子育て援助のための高齢者や学生との連携事業の促進。
- 既存組織や既存イベントの体質変更による新たな取り組み。
誰をでも和気藹々と受入れる土地柄の再確認と組織・イベントの変革。
若者、外国人などを受入れるための風土作り。
- 他の地域には無い新しい情報発信機能を持つ拠点の開発。

弱み (WEAKNESS) 目標鉄製の障害となるこの街の特質。

- ① 本当に住みやすい街だと思っているのだろうか？
職場が無い、アルバイト出来る場所が無い、高齢者のみの世帯が多い。
商業機能・福祉機能も充分とはいえない。育った子供が帰って来ない。
- ② 人間関係は確実に希薄化している。
若年層のニーズが無い。高齢者も含めて地域との接触が無くなっている。
世代間交流の拠点が無い。活動の情報発信機能が不足している。
地域のイベント (民謡流し) への参加者が年々少なくなっている。
- ③ 街なかの賑わいがちょっと足りないかなあと思う。
買廻り品や洒落た店が少ない。休日を過ごすサービス・レジャー施設が無い。
賑わいの要素となる拠点と街の機能が連動していない。
「晴れの場」が無い。情報発信が内向きで対外的な発信が少ない。
- ④ この地に対する帰属意識や誇りが、あやふやになっている。
この街に誇りを持っていない。この地に対する自信が無い。
歴史を認識する場面が少ない。

<機会を利用して、この街の弱みを克服する戦略>

- 道路前面の間口を商業・サービス・業務機能で埋め尽くす施策。
空き店舗対策事業。住宅開発と連動したミニ区画整理事業。
周辺地区のミニ開発促進。新潟東港地域の雇用促進施策。
- 希薄化し始めた人間関係の復活・復古。
若者世代の自由闊達な活動を促進できる施設の開発。
外国人も視野に入れた新しい交流促進活動ができる施設や活動の模索。
リタイヤ世代が生き生きと社会に貢献できる活動を支援する機能。
- 歩いて集まることができて、ゆっくりと過ごせる空間の整備。
自然環境や都市機能が整備されており、出会う人達と交流できる環境。
食事をすることもできるし、自由な時間の過ごし方ができる場。
- 葛塚祭りアーカイブスを始めとしたきっかけ作りから葛塚を見直す活動。
先人達の知恵や歴史が理解でき、子供達に伝えられる活動展開。
開拓者精神 (フロンティアスピリッツ) が表現できる新しいキーワード発見。
対外的な情報発信機能の模索。

<脅威に対する、この街の危機管理のための戦略>

- せめて空き店舗くらいは埋めるための仕組みを模索する。

